令和3年度 本巢市市民活動助成金交付一覧

*	1-1	п

コース	番号	事業名	団体名 代表者	事業内容	事業費総額	申請額	交付 決定額	単位:円 交付 確定額			
市民活動ステップアップコース	1	本巣市を活性化!アウトドアチャレンジ事業	文殊山の会	市北部地域において進む過疎化、少子化に対して、地域の自然環境を活かしたアウトドアスポーツを体験してもらうことで、観光客や移住者の増加を目指す。コロナ禍であったが、19のアウトドア・アクティビティを実施した。	250,000 (199,356)	140,000 (137,000)	140,000 (137,000)	137,000			
	'	(3回目/5回)	山本 幸雄								
	2	新たな魅力発掘事業	もんじゅCHIEくらぶ	地域資源を有効活用して新たな魅力を発掘し、体験型 プログラムを提供しながら、賑わい創出を図る。 樽見 鉄道と連携してミニ機関車を走らせたほか、席田用水 の美化活動を行った。	280,200	200.000	200.000	200,000			
	۷	(2回目/5回)	村瀬 幸一		(320,307)	200,000	200,000	200,000			
	3	福祉有償運送事業	リフレもとす	障がい者、高齢者等、外出に困難を生じる人々の外出 支援を、有償運送により行うとで、地域福祉への貢 献を図る。新型コロナウィルスが流行する中で、感染 防止対策を徹底し、運行事業を継続した。延べ158人 の利用があった。	190,147 (280,305)	106,000	106,000	106,000			
	J	(2回目/5回)	三宅 巳千代								
アップコース 一日	1	歷史講演会	本巣市歴史研究会	歴史を通じて地域を再認識し、まちづくりに参加する きっかけとする。いろは丸沈没事件に見る五代友厚と 坂本龍馬(10/28)、北方城主 安藤守就の事(11/13) の2講演会を開催した。	474,750 (179,173)	84,000 (35,000)	84,000 (35,000)	35,000			
		(1回目/5回)	青木 輝泰								
実施コース 市民提案イベント	1	備えて安心!「乾・缶・簡料理®」 パッククッキング体験&防災マルシェ	Sonaeもとす	備え食の普及とパッククッキングを推奨し、自助力の 啓発と市民の命と健康、子どもたちの心を守る"備え 人"の育成を目指す。地元食材を使ったパッククッキン グ体験と防災プースにて備え食の普及、防災グッズの 啓発を目的としたイベントを開催した(10/9)。	588,120	500,000	500,000	500,000			
		-	馬場 美穂		(584,307)						
市提示事業協働実施	1	小さな拠点事業 (関係人口創出事業)	一般社団法人 よだか総合研究所	空き公共施設を活用して整備したGIDS(読み方:ギッズ)にて、デザイナーなどに滞在場所と作品制作への支援金を提供する「滞在ザイナー制度」を核にして、外部人材との交流を増やしながら、新たなビジネスやプロダクトを生み育てて、地域経済の円滑な循環を促していく。2名の滞在デザイナーを招聘し、地域住民との交流があった。また、ワークショップを5回開催し、様々な交流が生まれた。	720,000 (655,272)	600,000	600,000	600,000			
			中原 淳								
	2	小さな拠点事業 (ねおとやまオープンヴィレッジ事業)	NEOTOYAMA	空き家をリノベーションして整備したcouch(読み方:カウチ)にて、自然環境を活かして、食や各種体験をテーマにした交流イベントを開催することで、地域の魅力を内外に発信し、新たな人の流れをつくる。イベント内容も限られるの、キャンブや庭造りを題材しとワークショップを年4回実施した。	673,242 (618,214)	600,000	600,000	600,000			
			田渕 琢真								
	3 7	3 市民活動推進拠点「まわる市民協働」 運営事業	まわる市民協働運営チーム	協働によるまちづくりを推進するために、市民と市民、市民と行政が活発に交流できる場を提供し、市民活動に関する様々な情報を収集・発信して、市民活動を促進していく拠点「まわる市民協働」を運営する。コロナ禍で活動の制限がある中、オンラインを活用し、計20回のワークショップや勉強会を実施した。	2,800,000 (2,813,273)	2,800,000	2,800,000	2,800,000			
			中原 淳								
	4	まくわうり普及事業	まくわうりひろめ隊	飛驒美濃伝統野菜である「まくわうり」を市の魅力の一つとして発信し、市の特産品としての活用を広げ、将来的には地域での産業化を目指す。、まくわうり絵本の制作、新商品開発、ガイドブック作成などを実施した。まくわうりの絵本は市の「ブックスタート事業」にも活用された。	360,000 (360,347)	360,000	360,000	360,000			
			広瀬 大和								
	5	地域猫活動支援事業	岐阜ねこネコリパ TNTA部もとニャン隊	TNR及びTNTAを実施することで、「飼い主のいない 猫」の増加、それに伴う苦情などを少しでも減らし新し い共存の形作りを目指す。	400,000 (444,455)	400,000	400,000	400,000			
			後藤 三恵	に共存の形作りを日指す。 TNR及び保護頭数: 71匹	(474,400)						
	※上記1、2、3、5については、別事業の予算で実施する。()内は実績。 令和4年3月31日現在										